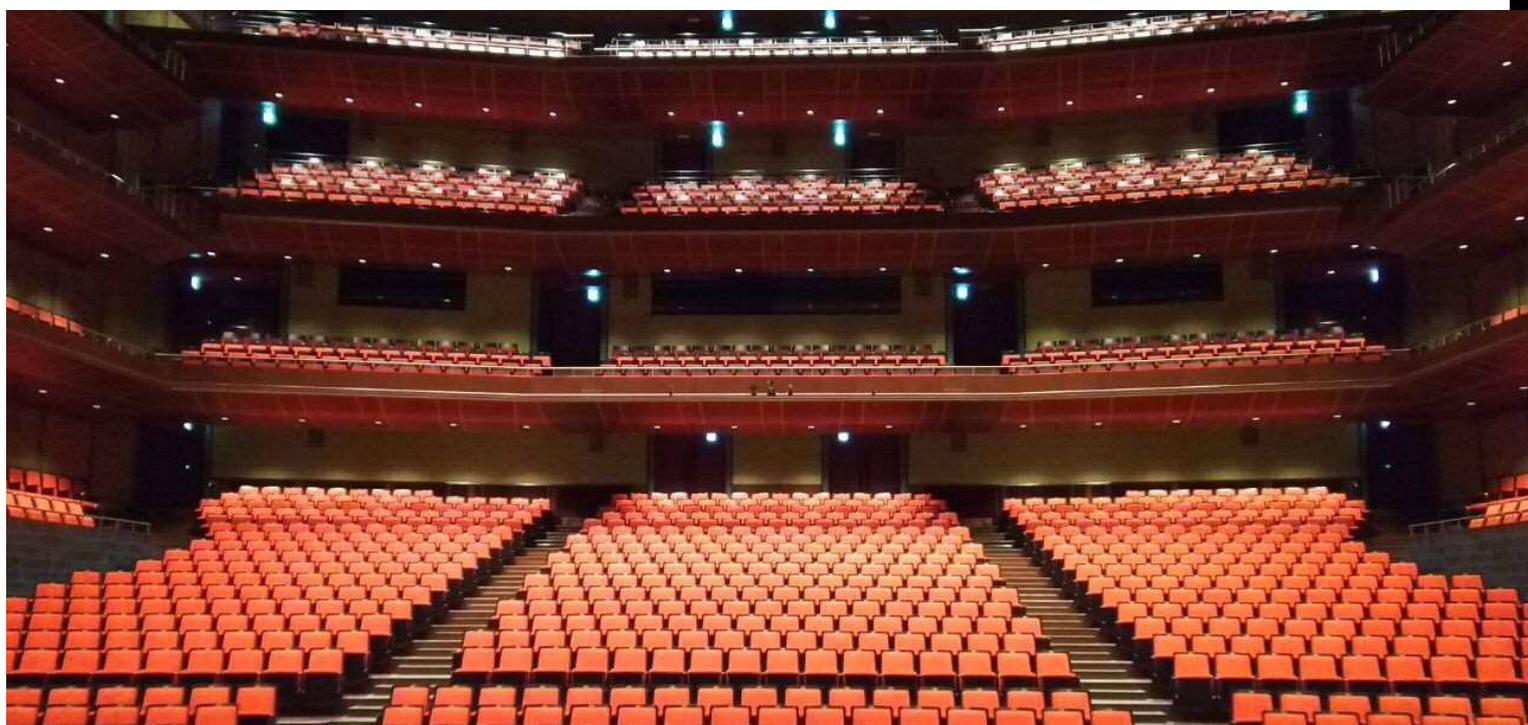


平成28年度
近畿老人福祉施設研究協議会
京都大会



H28.7.20(WED.) IN ロームシアター京都

7.21(THU.) IN みやこめっせ

～ごあいさつ～

平成28年度の近畿老人福祉施設研究協議会は、「2025年へ向けて 高齢者福祉・介護のあり方を考える」をテーマに、京都市において開催される運びとなりました。全体会は、今年1月にオープンしたばかりのロームシアター京都(旧京都会館)、分科会はみやこめっせ(いずれも京都市左京区岡崎公園内)を会場といたします。

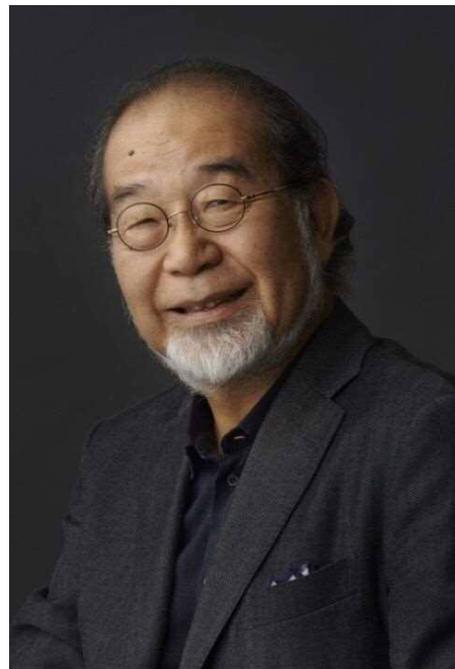
全体会のオープニングでは華やかな弦楽四重奏をお楽しみいただいたのち、医師の鎌田實先生、女優の杉本彩さんから、いのちや生きがい、幸せなどについてお話しいただく講演を予定しております。また翌日の分科会においては、日頃の研鑽の成果を互いに学び合う場として、多種多様な実践発表を各施設よりご応募いただいております。

近畿二府四県からお集まり頂く皆様にとって、印象深く実り多い大会となりますよう、実行委員会一同心よりお待ちしております。
実行委員長 山岸 孝啓(京都市老協会会長)

◆鎌田 實◆

医師、諏訪中央病院名誉院長、
日本チェルノブイリ連帯基金理事長

東京医科歯科大学医学部卒業後、長野県・諏訪中央病院へ赴任。30代で院長となり、潰れかけていた病院を再生させた。「健康づくり運動」を実践し、脳卒中死亡率の高かった長野県はいまや長寿日本一、医療費も安い地域となった。一方 1991年より25年間、ベラルーシ共和国の放射能汚染地帯へ100回を超える医師団を派遣し、約14億円の医薬品を支援してきた(JCF)。2004年にはイラク支援を開始。イラクの4つの小児病院へ10年間で4億円の薬を送り、凶暴な過激派集団「イスラム国」が暴れ、空爆が行われているイラク北部の都市アルビルを拠点に、難民キャンプでの診察を続けている(JIM-NET)。東北の被災者支援にもいち早く取り組み、「がんばらない」「1%はだれかのために」と言いながら、多方面で常に100%以上の精力的な活動を行っている。



◆杉本 彩◆

女優、
公益財団法人 動物環境・福祉協会EVA 理事長

幼少の頃から無類の動物好き。
芸能界入りした20代、一匹の子猫との出会いをきっかけに個人で保護活動始める。
その後、全国の自治体でのシンポジウムや小学校、民間企業からの依頼で講演活動を行い、全国各地で地域猫活動の推進、アニマルポリスの設立について啓発活動を行う。
2014年2月に「一般財団法人動物環境・福祉協会EVA」を設立。
翌年2015年2月には、公益法人として認定される。人と動物が幸せに共生できる社会の実現をめざし、精力的に活動している。

